



2017年1月12日
新日鉄住金ソリューションズ株式会社

新日鉄住金ソリューションズ、IoXソリューションの提供を開始

新日鉄住金ソリューションズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：謝敷宗敬、以下新日鉄住金ソリューションズ）は、お客様におけるデジタルファクトリーとスマートロジスティクスの構築を推進する“IoXソリューション”の提供を開始いたします。

新日鉄住金ソリューションズでは、モノづくりの現場から生まれたITソリューションパートナーとしての知見を活かし、お客様におけるIoT活用に関連した事業を推進する「IoXソリューション事業推進部」を2016年4月1日に設立して、新日鉄住金グループをはじめとした製造業、流通業などのお客様と“IoXソリューション”の開発と実証実験に取り組んでまいりました。

“IoXソリューション”とは「モノのインターネット」を意味する“IoT（Internet of Things）”に「ヒトのインターネット」を意味する“IoH（Internet of Humans）”を加えた当社の考え方“IoX（Internet of X）”に由来する当社のソリューションであり、“Things（モノ・設備等）”と“Humans（ヒト）”によって支えられた現場を対象に、“IoT”と“IoH”の仕組みを高度に連携・協調することで、現場の動きをデジタル化し、より安全・安心でかつスマートな現場業務を実現する仕組みを意味します。

新日鉄住金ソリューションズでは、この“IoXソリューション”のご提供により、当社の強みである「製造/流通系ソリューション（MES、WMS、SCM、PLM等）⁽¹⁾」の業務知見や、研究所⁽²⁾にて蓄積されたクラウド、ビッグデータ分析、機械学習、最適化技術、AR・ウェアラブル技術などの先端技術および、これまでのシステムインテグレーション力を総合することで、IoXの導入と活用を検討されているお客様に対して、実現性のあるベストソリューションをご提供出来ると考えています。

新日鉄住金ソリューションズは、“IoXソリューション”に関する取り組みを、2017年1月18日から1月20日まで東京ビックサイトで開催される「第1回スマート工場EXPO」に出展いたします。本イベントにおいて当社は「製造・物流現場を支援するIoXソリューション」として、最先端の技術を活用した製造・物流現場の「ヒト」を支援する“IoH”の取り新たな組みをご紹介しますとともに、“IoT”や“IoH”により発生する様々な現場データを有効活用し、それらのデジタル化を通じて新たな価値創造や課題の解決を実現していく多種多様なソリューションをご紹介します。

■「第1回スマート工場EXPO」開催概要

• 日時、会場:

2017年1月18日(水曜日)~1月20日(金曜日) 10時~18時 (最終日は17時まで)
東京ビッグサイト 東京国際展示場 東3ホール (住所:東京都東京都江東区有明3-11-1) :

• 当社ブース: 東京ビッグサイト 東京国際展示場 東3ホール 入口前通路右側

• 出展内容:

1) IoT データ活用基盤・サービス

- データ分析統合環境「DataVeraci@absonne」
- AI・機械学習の活用を加速するプラットフォーム「DataRobot」
- IoT アプリケーション基盤

2) IoT アプリケーション

- ウェアラブルとAR技術を活用した現場支援への取り組み <遠隔作業支援システム「ARPATIO」>
- スマートロジスティクスソリューションのご紹介(デモ) <ピッキング支援、フォークリフト支援>

【補足情報】

(*1) 製造/流通系ソリューション(MES、WMS、SCM、PLM 等)

- SCE/MES(製造・物流実行系システム)

http://www.nssol.nssmc.com/ss/production/sce_mes.html

- WMS(物流倉庫システム)
- SCM(サプライチェーン管理)およびERP

受注から生産、出荷に至る一連のサプライチェーンや管理会計、財務会計、連結会計に至る製造業に必要な基幹業務システムについて、導入検討のコンサルティングからシステム構築、運用・保守、バージョンアップ、さらにグローバル拠点への展開、定着までトータルにご支援します。

- PLM(製品ライフサイクル管理)

製品の企画、開発・設計から、製造、販売、保守に至る複雑な情報を管理して活用することによって全体的な業務プロセスの課題解決を図ります。システム導入に際しては業務改革のお手伝いから、その成果を迅速に展開システムに定着させるためのご支援をします。

(*2) システム開発研究センター

最新技術、最高水準の技術を研究開発する場として、システム開発研究センターがあります。システム開発研究センターでは、常に3年先を見越したITの評価・検証を行うとともに、それに対する生産性の向上やリスクの低減を研究し、その技術をシステム開発やプロジェクトにフィードバックしています。また、研究を行うだけでなく、研究員自らがプロジェクトに参画することにより、実践を通して技術を普及させ、成果をあげています。

【報道関係お問い合わせ先】

総務部 広報・IR室 鹿島 TEL:03-5117-5532 E-mail: press@jp.nssol.nssmc.com

• NS Solutions, NSロゴ, IoT, Data Veraci (データベラーチ), @absonne, ARPATIO は、新日鉄住金ソリューションズ株式会社の登録商標です。

• 本文中の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

• **IoT** とは、「IoT:モノのインターネット」に「IoH:ヒトのインターネット」を加えた当社の考え方「**Internet of X**」に由来する当社の登録商標です。